

支部だより

関東支部

谷福丸先輩
瑞宝大授章叙勲報告



関東支部副会長
山崎 文義
(昭和三十四年卒)

関東支部の谷 福丸会長（昭和三十三年卒）が、春の叙勲で瑞宝大授章を受けられましたのでご報告申し上げます。

四月二十九日付の新聞に掲載されましたのでご存知の方も多いと思いますが、衆議院の組織のトップである事務総長を、戦後最長の九年六ヶ月務められ、その間、数々の政局の変化に対応し務められた事に対する授賞とお聞きしております。昔風に言えば、勲一等の勲章だそうでございます。

五月七日、皇居において、天皇陛下から直接に親授され、その後ご夫妻で天皇陛下に拝謁、記念写真を撮られたそうでございます。東鷹同窓会の後輩としてこのような先輩を持たた事を誇りに思っております。

関東支部では、谷先輩が衆議院の事務総長在任中、関東地区の会長就任をお願いした所、大変お忙しい中、心良くご承諾戴き今日に至っております。先輩のお陰で、

同窓会役員の打ち合わせを事務総長室の豪華なソファでやらせてもらったり、衆議院のなかなか見られない所を見学させて戴いたり、また偶然衆議院議長が入って来られ、一緒に記念写真を撮らせてもらったり、普段なかなか出来ない事を経験させてもらいました。会長就任以来 打合せにもごまめにご出席戴き、熱心にご討議願う事で、役員のやる気が大きく、パワーアップした事を大変有難く思っております。

関東支部は、会員の減少等、様々な問題がありますが、今後も谷会長を中心に結束し役員一同頑張っ

福岡支部



福岡支部長
吉田 秀俊
(昭和三十八年卒)

福岡市の都心部では、今また新しい動きが各所で見受けられています。天神の顔ともいえる立地に

あった旧岩田屋本館ビルは、移転後ずっと数年間にわたり閉鎖されたままでしたが、今春ようやく新たな商業施設『パルコ』が開業を果たし生まれ変わりました。また博多駅の新ビル建設も着々と進められ、来春のオープンを控えて、その全貌を現わし始めています。

このような時代の移り変わりのなかで、変わらぬ故郷や母校への思いを胸に、東鷹同窓会福岡支部も自主的な活動を続けています。昨年十一月八日に開催した支部総会は第十一回を数え、発足より二十二年の歳月を重ねることができました。総会・懇親会ともに恩師をはじめ、学校長、本部役員、各支部役員、ならびに多くの会員の皆様にご出席いただけましたことを、あらためて厚く御礼申し上げます。

さらに今年はまた本部総会の開催年となり、担当幹事の皆様や本部役員の皆様は諸事多忙が続いていることと存じ上げますが、盛会を願って福岡支部でも協力を惜し

まない所存です。

私ども福岡支部では、毎月第一火曜日の午後六時三〇分より定例の『福岡東鷹会サロン』を継続しています。会場は、天神の交通至便な場所にある『寿司ダイニング崎』（〇九二一七三二一八四二三）を基本にして、同ビル二階の『カフェ&バー創』（〇九二一七三二一七〇八）でも開催しています。自由参加制でありながらも毎回十名前後の参加者が集まっていますので、機会があればぜひ福岡支部以外の同窓生の皆様もお気軽にご参加ください。

去る六月九日には、『福岡東鷹会ゴルフ同好会』の第四回コンペも開催して、久山カントリークラブにて熱いラウンドを繰り広げました。ゴルフ同好会では年間に二回程度コンペを開催するように予定していますので、こちらも同窓生であればどなたでも奮ってご参加ください。今後は、本部や各支部との合同ゴルフコンペも構想していますので、その節には何卒ご高配とご協力をお願い申し上げます。